

市政だより

おおむら

財 政 事 情
説 明 書 号
特 別

財政事情説明書

大村市告示 第 68 号

地方自治法第二四三条の第三項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第二条の定めるところにより、大村市の財政事情を次のとおり公表します。

昭和五十三年十二月一日

大村市長 高 木 隆 虎

〔まえがき〕

今回の財政事情説明書では、昭和五十二年度の決算と昭和五十三年度上半期の本市財政状況をお知らせします。

昭和五十二年度一般会計決算も市民各位のご理解とご協力によりまして一二六、九五七千円を繰越すことができました。

また、昭和五十三年度一般会計につきましては九月末まで一三、九四三、八六二千円となっています。

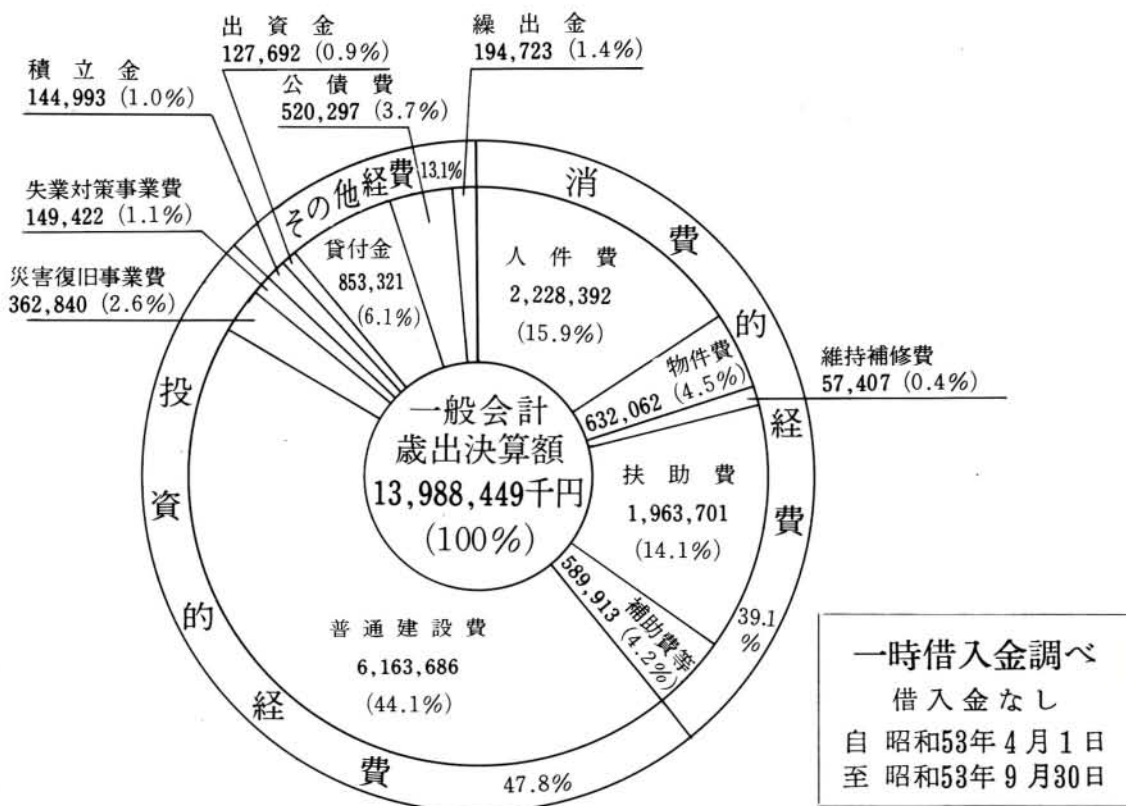
なお、目的別並びに性質別経費については次のとおりです。

昭和52年度一般会計歳入歳出実績表

単位 千円

歳入科目	予算額	収入済額	収入率 (%)	構成比 (%)	歳出科目	予算額	支出済額	支出率 (%)	構成比 (%)
1. 市 税	1,844,592	1,887,094	101.8	13.4	1. 議 会 費	141,832	140,233	98.9	1.0
2. 地 方 譲 与 税	108,936	109,035	100.1	0.8	2. 総 務 費	2,038,436	2,032,426	99.7	14.5
3. 娯 楽 施 設 利 用 税	20,000	20,303	101.5	0.1	3. 民 生 費	2,749,567	2,744,897	99.8	19.6
4. 交 通 車 取 得 税	55,307	55,307	100.0	0.4	4. 衛 生 費	737,434	732,783	99.4	5.3
5. 国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 助 成 交 付 金	31,453	31,453	100.0	0.2	5. 労 働 費	158,874	155,818	98.1	1.1
6. 地 方 交 付 税	1,642,351	1,642,351	100.0	11.6	6. 農 林 水 産 業 費	1,231,419	1,223,686	99.4	8.8
7. 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	9,244	9,244	100.0	0.1	7. 商 工 費	280,717	280,090	99.8	2.0
8. 分 担 金 及 び 負 担 金	138,041	141,333	102.4	1.0	8. 土 木 費	4,099,731	4,070,893	99.3	29.1
9. 使 用 料 及 び 手 数 料	135,430	134,249	99.1	1.0	9. 消 防 費	211,060	210,258	99.6	1.5
10. 国 庫 支 出 金	2,529,378	2,517,320	99.5	17.8	10. 教 育 費	1,520,675	1,514,027	99.6	10.8
11. 県 支 出 金	824,155	828,810	100.6	5.9	11. 災 害 復 旧 費	363,712	362,840	99.8	2.6
12. 財 産 収 入	33,944	52,565	154.9	0.4	12. 公 債 費	520,498	520,498	100.0	3.7
13. 寄 附 金	5,110	5,108	100.0	0.0	13. 諸 支 出 金	1	0	—	—
14. 繰 入 金	153,065	153,064	100.0	1.1	14. 予 備 費	4,030	0	—	—
15. 繰 越 金	140,724	140,724	100.0	1.0					
16. 諸 収 入	3,891,956	3,898,646	100.2	27.6					
17. 市 債	2,494,300	2,488,800	99.8	17.6					
歳 入 合 計	14,057,986	14,115,406	100.4	100.0	歳 出 合 計	14,057,986	13,988,449	99.5	100.0

昭和52年度一般会計歳出決算性質別分析表 (単位 千円)



過去5カ年間の投資的経費の伸び

区分	年度	48	49	50	51	52
投資的経費 (千円)		3,528,594	4,463,821	(4,981,346) 3,806,546	4,250,247	6,675,948
指数		100	127	(139) 108	120	189

() 内は下水道を含む

昭和52年度特別会計歳入歳出実績表

単位 (千円)

特別会計	予算額	収入済額	支出済額	収支の差
国民健康保険事業	1,866,999	1,893,637	1,808,582	85,055
下水道用地取得事業	916,479	916,492	916,399	93

昭和53年度特別会計予算と執行状況

昭和53年9月30日現在 (単位 千円)

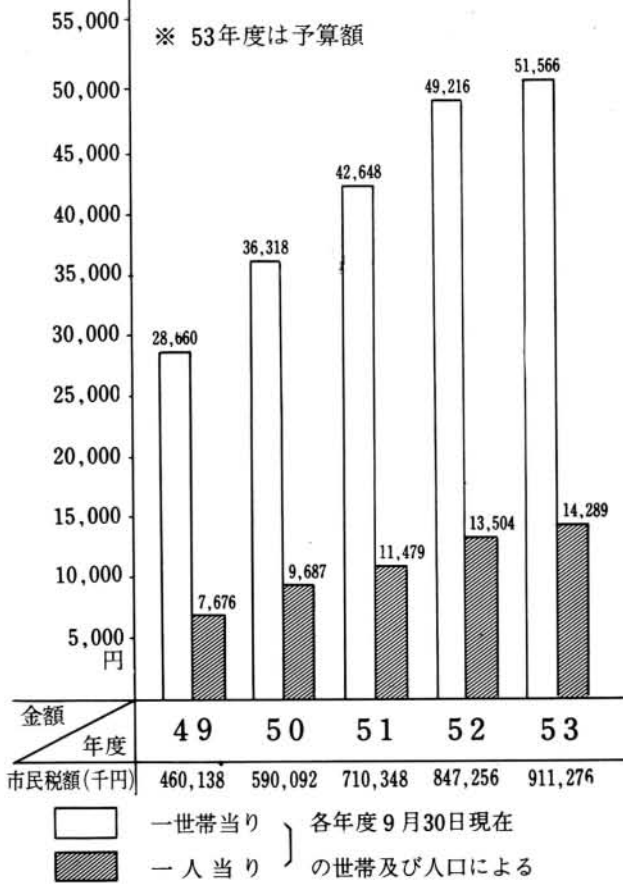
特別会計	予算額	収入済額	支出済額	収支の差
国民健康保険事業	2,247,382	645,805	799,629	△ 153,824
下水道用地取得事業	16,099	10,957	13,453	△ 2,496
簡易水道事業	96,800	0	0	0

昭和53年度一般会計予算と執行状況 (昭和53年9月30日現在) 単位 千円

歳入科目	予 算 額			予算構成比(%)	収入済額	収入割合(%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 市 税	2,004,465	0	2,004,465	14.4	1,064,382	53.1
2. 地 方 譲 与 税	101,000	0	101,000	0.7	23,489	23.3
3. 娯楽施設利用税交付金	20,000	0	20,000	0.1	8,696	43.5
4. 自動車取得税交付金	48,000	0	48,000	0.4	21,203	44.2
5. 国有提供施設等 所在市助成交付金	31,453	0	31,453	0.2	0	—
6. 地 方 交 付 税	1,610,000	0	1,610,000	11.6	1,448,146	89.9
7. 交通安全対策特別交付金	9,244	0	9,244	0.1	0	—
8. 分担金及び負担金	106,589	24,536	131,125	0.9	73,341	55.9
9. 使用料及び手数料	147,948	0	147,948	1.1	77,085	52.1
10. 国 庫 支 出 金	2,865,100	174,512	3,039,612	21.8	1,429,636	47.0
11. 県 支 出 金	312,956	415,810	728,766	5.2	114,825	15.8
12. 財 産 収 入	23,628	0	23,628	0.2	19,690	83.3
13. 寄 附 金	54	12,992	13,046	0.1	12,992	99.6
14. 繰 入 金	2,037	2,644	4,681	0.0	1,798	38.4
15. 繰 越 金	1	83,987	83,988	0.6	126,957	151.2
16. 諸 収 入	3,040,384	823,722	3,864,106	27.7	1,723,472	44.6
17. 市 債	1,037,001	1,045,799	2,082,800	14.9	5,500	0.3
歳 入 合 計	11,359,860	2,584,002	13,943,862	100.0	6,151,212	44.1

歳出科目	予 算 額			予算構成比(%)	支出済額	支出割合(%)
	当 初	補 正	現 計			
1. 議 会 費	150,671	200	150,871	1.1	68,178	45.1
2. 総 務 費	1,537,840	151,925	1,689,765	12.1	1,049,538	62.1
3. 民 生 費	2,815,241	69,505	2,884,746	20.7	1,351,741	46.9
4. 衛 生 費	762,606	512,724	1,275,330	9.2	592,366	46.4
5. 労 働 費	152,247	150	152,397	1.1	70,171	46.0
6. 農 林 水 産 業 費	601,638	562,539	1,164,177	8.3	308,974	26.5
7. 商 工 費	345,342	6,905	352,247	2.5	234,257	66.5
8. 土 木 費	2,838,127	1,108,055	3,946,182	28.3	985,833	25.0
9. 消 防 費	211,968	13,380	225,348	1.6	126,904	56.3
10. 教 育 費	1,122,559	63,743	1,186,302	8.5	456,751	38.5
11. 災 害 復 旧 費	128,766	68,876	197,642	1.4	74,014	37.4
12. 公 債 費	682,854	0	682,854	4.9	354,786	52.0
13. 諸 支 出 金	1	26,000	26,001	0.2	26,000	100.0
14. 予 備 費	10,000	0	10,000	0.1	0	—
歳 出 合 計	11,359,860	2,584,002	13,943,862	100.0	5,699,513	40.9

市民税の住民負担状況の推移



市有財産総括表

(昭和53年9月30日現在)

単位 千円

種 別	数 量	価 格
1. 施設敷地	1,603,457.26㎡	5,010,832
2. 建 物	169,420.52㎡	7,461,699
3. 工 作 物	111件	669,299
4. 車 両	115台	43,801
5. 機 械 器 具	145件	58,184
6. 山林、その他	6,380,901.22㎡	1,139,776
7. 基金及び積立金	7件	1,139,487
8. 出 資 金	24件	1,083,455
9. 財 産 権	1件	25
合 計		16,606,558

市 債 の 状 況

(昭和52年度末現在高)

単位 千円

目 的 別	金 額	目 的 別	金 額
1. 普 通 債	2,521,286	3. そ の 他	2,339,104
(1) 庁 舎	71,747	(1) 公 有 林	59,242
(2) 土 木	1,068,874	(2) 消 防	62,222
(3) 農 林 水 産	192,185	(3) 市民税減税補てん債	12,400
(4) 教 育	1,105,956	(4) 市民会館建設債	50,759
(5) 公 営 住 宅	685,983	(5) 国 体 施 設	6,858
(6) 民 生	69,600	(6) 体 育 館 建 設 債	71,562
(7) 保 健 衛 生	308,585	(7) 公 民 館 建 設 債	0
(8) 改 良 住 宅	18,356	(8) 図 書 館 建 設 債	27,396
2. 災 害 復 旧 債	102,404	(9) 転 貸 債	22,235
(1) 土 木	91,335	10) 市 民 プ ール 建 設 債	153,630
(2) 農 林 水 産	7,457	11) 下 水 道 債	1,786,200
(3) 教 育 施 設	3,612	12) 昭 和 51 年 度 財 政 対 策 債	86,600
		合 計	5,962,794

業務状況等説明書

大村市告示 第 69 号

市立病院

(1) 事業の概要

継続事業の新病院の改築工事(二、四五八、八〇〇千円、延面積一二、六八〇㎡、二六〇床)は順調に進み、九月末約六五名の進捗状況で、昭和五十四年一月末に完成します。

地方公営企業法第四十条の二第一項並びに大村市財政事情説明書の作成及び公表に関する条例第二条及び第三条の定めるところにより、昭和五十三年度前期分(昭和五十三年四月一日から昭和五十三年九月三十日まで)の市立病院事業、市モーターボート競走事業及び市水道事業の動向及び財政事情をつぎのとおり公表します。

(2) 経理の概要

上半期における経理の状況は別表2のとおりです。その概要は次のとおりであり、収支差引一一八、〇二六千円の増収となっています。

収益的収入	九四八、三七三千元
収益的支出	八三〇、三四七千元
差引	一一八、〇二六千元
資本的収入	一七、七五三千元
資本的支出	六〇、七二二千元
差引	△四二、九六九千元

(3) 企業債及び一時借入金の現在高

昭和五十三年九月末日現在の企業債及び一時借入金の総額は、別表3及び別表4のとおりであり、上半期中に支払済の企業債利息は四一、八五九千円となっています。

近年医療技術の向上により、高齢化社会となっていますが、反面、成人・老人・未熟児医療または交通事故などによる脳血管障害など、救急医療は社会の多様化とともに高度化を要求されます。市立病院でも近代的に建築される新病院とあわせて自動コンピュータ断層撮影装置(CT)の導入をはじめ、脳神経外科などの新設と医師の確保を行い、総合病院としての機能を十分發揮できる病院を目標に、地域医療センターとして、市民の医療を守り福祉増進に寄与する病院の建設と運営に万全を図っています。なお、入院・外来患者数は別表1のとおりです。

(4) 決算の状況

昭和五十二年度の決算の概要は次のとおりであり、一四〇、七三二千円の純損失が生じました。その主な原因は、老朽化する施設と医師の不足に伴う入院・外来患者の減少ですが、今後、新病院の開院に向け努力いたします。

収益的収入	一、三三八、一六〇千円
収益的支出	一、四七八、五三二千円
差引	△一四〇、三七二千円

別表1 入院・外来患者数調べ

区分 月別	本 院		三 浦 診 療 所
	入 院 患 者 員 延 人	外 来 患 者 員 延 人	外 来 患 者 員 延 人
4 月	5,880人	7,084人	181人
5 月	6,230	7,728	200
6 月	6,348	7,624	168
7 月	6,748	7,764	151
8 月	6,443	8,821	182
9 月	6,006	7,756	226
計	37,655	46,777	1,108
1 日 平 均	205.8	307.7	7.3
対前年度比	104.1%	102.6%	122.8%

別表2 経理の状況 (昭和53年9月30日現在) 単位 千円

区 分	予 算 額				予算執行額	予算執行率	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計			
収益的収入	第1款 病院事業収益	1,661,989	20,825	0	1,682,814	948,373	56.36%
	第1項 医業収益	1,442,312	20,825	0	1,463,137	740,400	50.60
	第2項 医業外収益	171,460	0	0	171,460	158,018	92.16
	第3項 特別利益	48,217	0	0	48,217	49,955	103.60
収益的支出	第1款 病院事業費用	1,613,973	20,825	0	1,634,798	830,347	50.79
	第1項 医業費用	1,482,262	20,825	0	1,503,087	781,968	52.02
	第2項 医業外費用	129,610	0	0	129,610	45,785	35.33
	第3項 特別損失	2,101	0	0	2,101	3,094	147.26

区 分	予 算 額				予算執行額	予算執行率	
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	合 計			
資本的収入	第1款 資本的収入	17,854	1,639,700	0	1,657,554	17,753	1.07%
	第1項 企業債	1	1,389,700	0	1,389,701	0	—
	第2項 他会計からの補助金	17,753	250,000	0	267,753	17,753	6.63
	第3項 固定資産売却代金	100	0	0	100	0	—
資本的支出	第1款 資本的支出	65,772	1,639,700	0	1,705,472	60,722	3.56
	第1項 建設改良費	2	1,639,700	0	1,639,702	27,992	1.71
	第2項 企業債償還金	65,770	0	0	65,770	32,730	49.76

別表3 企業債明細書 (昭和53年9月30日現在) 単位千円

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	発行価額	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	33. 5.31	5,000	163	3,698	1,302	5,000	年6分5厘	57. 2. 1	大蔵省
"	43. 3.30	4,000	64	918	3,082	4,000	"	68. 3. 1	"
"	44. 5.31	13,900	203	2,943	10,957	13,900	"	69. 3. 1	"
"	44. 5.31	3,600	232	3,360	240	3,600	"	54. 3. 1	"
"	45. 9.30	1,800	25	304	1,496	1,800	"	70. 3. 1	"
"	45. 9.30	3,200	113	1,360	1,840	3,200	"	60. 3. 1	"
"	46. 3.31	12,700	778	8,412	4,288	12,700	"	56. 3. 1	"
"	46.10. 1	24,300	1,386	14,983	9,317	24,300	"	57. 3. 1	"
"	46.10.20	20,350	264	3,030	17,320	20,350	"	71. 3. 1	"
"	47.10.20	29,000	540	5,469	23,531	29,000	"	67. 3. 1	"
"	51. 4.12	17,500	2,063	5,967	11,533	1,750	年7分5厘	56. 3. 1	"
"	52. 3. 1	81,000	0	0	81,000	81,000	"	82. 3. 1	"

建設改良費	52. 3. 15	26,400	2,891	2,891	23,509	26,400	年7分5厘	58. 3. 1	大蔵省
財政再建	49. 12. 25	288,200	24,008	168,056	120,144	288,200	年9分	56. 3. 1	親和銀行
医療機整備	53. 3. 18	32,600	3,634	3,634	28,966	32,600	年6分5厘	58. 3. 1	大蔵省
改築事業	53. 3. 18	960,200	0	0	960,200	960,200	"	83. 3. 1	
合計		1,523,750	36,364	225,025	1,298,725	1,523,750			

別表4 一時借入金明細書 (昭和53年9月30日現在) 単位 千円

前年度末残高	本年度中における借入残高最高額	53年9月末残高	備考
695,000	795,000	650,000	借入先 ポート事業 550,000 親和銀行 100,000 (借入限度額 800,000)

モーターボート

(1) 事業の概要

ファンサービスの向上を図り、レジャースポーツの場として家族づれで楽しめる競艇場造りに努力しています。

昭和五十三年度前半の売上額は、昨年同期に比べて三・八%の増で、伸び悩みの傾向にありますが、一応の伸びを示しています。

(2) 経理の状況

経理の状況は別表のとおりですが、昭和五十三年度予算の一日平均売上額は一八三、〇六六千円の見込で一般会計へは二、九七二、〇〇〇千円を繰出す見込であり、市財政に貢献しています。

収益的収入 三三、二九四、六八五千円
収益的支出 二九、三六八、五八三千円

(3) 決算の状況

昭和五十二年度の決算の概要は次のとおりであり、三、六一五、五七六千円の利益を計上できました。

差	引	二、九二六、一〇二千円
資本的収入		一千円
資本的支出	引	三、九一一、〇六九千円
差	引	△三、九一一、〇六八千円
決算額		
モーターボート競走事業収益		三二、八〇九、二二〇千円
モーターボート競走事業費用	引	二九、一九三、六四四千円
差	引	三、六一五、五七六千円
利益剰余金処分額		
利益積立金		三〇〇、〇〇〇千円
建設改良積立金		一一一、七七八千円
一般会計繰出金		二、九九二、〇〇〇千円
合計		三、四〇三、七七八千円

月 別 売 上 げ 調 べ

単位 千円

月 別	売 上 高	月 別	売 上 高	月 別	売 上 高
53年4月	2,611,633	53年6月	2,398,187	53年8月	2,783,601
" 5月	3,326,390	" 7月	2,520,302	" 9月	2,677,208

昭 和 5 3 年 度 予 算

単位 千円

区 分	予 算 額				合 計	
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予 備 費 充 当 額	費 用 流 用 額		
収益的収入	第1款 モーターボート競走事業収益	26,994,565	3,312,000	0	0	30,306,565
	第1項 営業収益	26,927,998	3,312,000	0	0	30,239,998
	第2項 営業外収益	66,567	0	0	0	66,567
	第2款 特別協賛競走事業費用	1,508,120	480,000	0	0	1,988,120
	第1項 営業収益	1,508,120	480,000	0	0	1,988,120
収益的支出	第1款 モーターボート競走事業費用	24,659,297	2,721,166	0	0	27,380,463
	第1項 営業費用	24,609,294	2,721,166	300	0	27,330,760
	第2項 営業外費用	3	0	0	0	3
	第3項 予備費	50,000	0	△300	0	49,700
	第2款 特別協賛競走事業費用	1,508,120	480,000	0	0	1,988,120
	第1項 営業費用	1,487,950	396,148	1,500	0	1,885,598
第2項 予備費	20,170	83,852	△1,500	0	102,522	
資本的収入	第1款 資本的収入	1	0	0	0	1
	第1項 固定資産売却代金	1	0	0	0	1
資本的支出	第1款 資本的支出	2,373,070	1,537,999	0	0	3,911,069
	第1項 建設改良費	213,068	416,000	0	0	629,068
	第2項 投資	2	239,999	0	0	300,001
	第3項 貸付金	2,150,000	822,000	0	0	2,972,000
	第4項 予備費	10,000	0	0	0	10,000

水 道

(1) 事業の概要

本年度上半期は降雨量が特別に少なかったため、一般家庭での水道使用量が大幅に伸び、九月末日までの予算にくらべ四・四六％、九、〇一七千円の伸びを見せ、有収率では七八・五五％となり、五十二年度決算の七三・一〇％より五・四五％の増加となっています

まず一般事業においては、市が行っている下水道工事と並行して、都市下水路工事に伴う配水管の布設替工事や移設工事などを施工するとともに、建設改良事業では、一般会計からの出資を受け坂口―池田線の配水管布設替工事をはじめ、杵山―原口線、松山線などの改良事業を行い、有収率の向上と水圧低下の防止に努めています。

また、本年を初年度とする第七回拡張事業を計画し現在厚生省へ認可申請をしています。

(2) 経理の概要

上半期における経理の概要は次のとおりで、執行状

況は別表のとおりです。

収益的収入	二五〇、六〇八千円
収益的支出	一七四、四九八千円
差引	七六、一〇千円
資本的収入	八九、九〇九千円
資本的支出	四五、三六七千円
差引	四四、五四二千円

(3) 企業債の概要

本年度上半期に支払った企業債元利償還金は次のとおりで、企業債借入明細書は別表2のとおりです。

企業債元金	七、七三六千円
企業債利息	三一、五二一千円
合計	三九、二五七千円

(4) 決算の状況

昭和五十二年年度決算では、漏水防止対策と老朽管の取替などに努力した結果、昨年度の有収率七一・七〇%より一・四%の上昇となっております。

また、収益的収支では、使用者の節水のため有収水量の伸びがなく、七三三千元の単年度純損失となっております。

収益的収入	四二五、二六五千円
収益的支出	四二七、九九七千円
差引	△二、七三三千元

なお、配水量は別表3のとおりです。

別表1 経理の状況 (昭和53年9月30日現在) 単位 千円

区分	予算額					合計	予算執行額	予算執行率%
	当初予算額	補正予算額	予備費	流出額	流用増減額			
収益的収入	第1款 水道事業収益	455,593	40,202	0	0	495,795	250,608	50.55
	第1項 営業収益	452,990	35,431	0	0	488,421	244,461	50.05
	第2項 営業外収益	2,602	0	0	0	2,602	1,374	52.81
	第3項 特別利益	1	4,771	0	0	4,772	4,773	100.02
収益的支出	第1款 水道事業費用	463,121	40,202	0	0	503,323	174,498	34.67
	第1項 営業費用	398,617	40,202	0	0	438,819	142,909	32.57
	第2項 営業外費用	63,503	0	0	0	63,503	31,521	49.64
	第3項 特別損失	1	0	0	0	1	68	68.00
第4項 予備費	1,000	0	0	0	1,000	0	0	

区分	予算額					合計	予算執行額	予算執行率%
	当初予算額	補正予算額	予備費	流出額	流用増減額			
資本的収入	第1款 資本的収入	92,505	183,498	0	0	276,003	89,909	32.58
	第1項 企業債	1	151,999	0	0	152,000	0	0
	第2項 他会計負担金	4,500	0	0	0	4,500	0	0
	第3項 出資金	88,000	19,500	0	0	107,500	88,000	81.86
	第4項 他会計補助金	1	0	0	0	1	0	0
	第5項 工事負担金	1	10,242	0	0	10,243	0	0
	第6項 固定資産売却代金	1	1,757	0	0	1,758	1,909	108.59
第7項 寄附金	1	0	0	0	1	0	0	
資本的支出	第1款 資本的支出	160,692	197,032	0	0	357,724	45,367	12.68
	第1項 建設改良費	144,101	197,032	0	0	341,133	37,631	11.03
	第2項 企業債償還金	15,591	0	0	0	15,591	7,736	49.62
第3項 予備費	1,000	0	0	0	1,000	0	0	

別表2 企業債明細書 (昭和53年9月30日現在) 単位 千円

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価額	利率 %	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
建設改良費	S 36.10.30	20,000	497	10,287	9,713	20,000	6.5	S 62.2.1	大蔵省
"	37.5.31	62,000	1,444	28,857	33,143	62,000	6.5	62.2.1	"
"	43.3.1	10,000	318	4,940	25,060	30,000	6.5	73.3.1	"
"	43.7.20	20,000							
"	43.5.28	20,000	500	7,500	12,500	20,000	7.0	66.3.20	公営企業金融公庫
"	44.1.20	40,000	398	5,753	34,247	40,000	6.5	74.3.1	大蔵省
"	44.2.28	20,000	500	6,500	13,500	20,000	7.0	67.3.20	公営企業金融公庫
"	45.2.27	28,000	700	7,700	20,300	28,000	7.0	68.3.20	"
"	45.3.14	42,000	679	8,221	63,779	72,000	6.5	75.3.1	大蔵省
"	45.12.10	30,000							
"	45.8.31	18,000	450	4,950	13,050	18,000	7.0	68.3.20	公営企業金融公庫
"	47.3.27	40,000	328	3,547	36,453	40,000	6.5	77.3.1	大蔵省
"	47.3.20	20,000	500	3,500	16,500	20,000	6.7	70.3.20	公営企業金融公庫
"	49.9.30	28,000	0	0	28,000	28,000	7.5	79.9.1	大蔵省
"	49.10.21	22,000	0	0	22,000	22,000	7.7	74.9.20	公営企業金融公庫
"	50.3.20	4,000	222	1,110	2,890	4,000	9.0	59.3.20	親和銀行
"	50.3.29	95,000	0	0	95,000	95,000	8.0	79.3.1	大蔵省
"	50.3.29	41,000	0	0	41,000	41,000	8.2	78.3.23	公営企業金融公庫
"	51.3.30	22,000	1,200	3,600	18,400	22,000	8.6	61.3.30	親和銀行
"	51.3.25	206,000	0	0	206,000	206,000	7.5	81.3.1	大蔵省
"	51.3.30	88,000	0	0	88,000	88,000	7.7	79.3.20	公営企業金融公庫
"	52.3.25	28,000	0	0	28,000	28,000	7.5	82.3.1	大蔵省
"	52.3.30	41,000	0	0	41,000	41,000	7.7	80.3.20	公営企業金融公庫
合計		945,000	7,736	96,465	848,535	945,000			

別表3 配水量 (昭和53年4月~9月) 単位 m³

月別	配水量	一日平均配水量	月別	配水量	一日平均配水量
4	473,066	15,769	7	660,753	21,315
5	531,598	17,148	8	635,069	20,486
6	540,364	18,012	9	568,772	18,959